

融雪槽を利用した地中熱ヒートポンプの冷暖房切替簡素化を目的とした タブレット等での自動運転切替実証試験事業

融雪槽と地中熱ヒートポンプの組合せ利用拡大事業コンソーシアム
 （正和住設株式会社、サンポット株式会社 札幌支店、株式会社エルス）
 代表者 正和住設株式会社 代表取締役 高橋 正樹（本社：石狩市）

融雪槽（地下水）利用による地中熱ヒートポンプ冷暖房システム

【①正和住設等が開発した融雪槽
（ヒートポンプ用採熱コイル）】

■融雪槽熱交換コイル



融雪槽内に地中熱ヒートポンプの採熱コイルが設置されています

■融雪槽地下水シャワー



1時間で中型タンク(4t)1台分
(新雪換算約5㎡)を融かす能力

【②今回の事業（タブレットによるヒートポンプ自動運転切替システムの開発、①との連動実証事業）】

■地中熱ヒートポンプユニット



切替バルブ・フリークーリング循環ポンプ等を収納するBOXを追加

■冷温水パネル



ふく射冷房は身体に心地よい

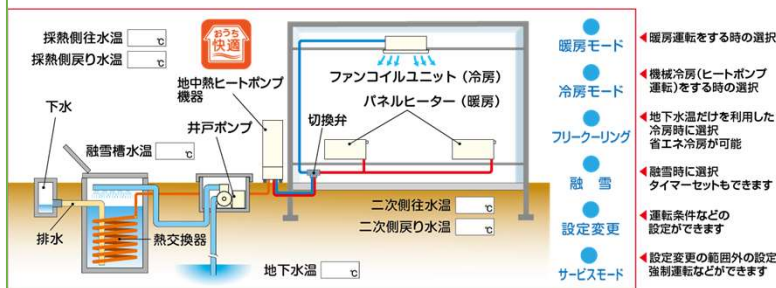
■タブレット画面



現在暖房モード
運転状況が一目で確認できます

タブレットによる操作画面

使用者は画面右側の各モードボタンに触れるだけで、面倒なバルブ切替や冷暖のセンサー切替、フリークーリングのポンプ運転を自動で行う事が出来るようになった。



【開発・実証試験を踏まえた今後の構想】

■ZEH対応システム

